

計画(会合)名称 高等専門学校生を学術講演会に招待

開催日時	西暦 2025年 3月 15日(土)、16日(日)
開催場所	東京理科大学 野田キャンパス(2025年春季講演会会場)
参加者	15 名(内応用物理会員 0名) ※引率者除く
実施組織	応用物理学会 人材育成・教育企画委員会
開催目的	将来の道を選ぶ岐路にある才能あふれる若者を学術講演会に招待することで、応用物理分野への理解と希望を持っていただく機会をつくり、将来の応用物理研究者の育成を目指す。
開催内容	2025年春季学術講演会に、国立高等専門学校機構が選抜した高等専門学校 15名を2日間に渡り招待した。
開催結果(成果)	昨年春に引き続き、高専生15名を春季講演会に招待した。 昨年のアンケートにおいて、「参加した生徒同士の交流の機会がほしかった」という声があったため、午前中のオリエンテーション時には、生徒同士が交流する時間を設けた。 その後、高専出身で現在キオクシアで新規メモリデバイスの研究開発に携わる山口まりなさんに「半導体って面白い！高専卒・女性研究員が感じる半導体業界で働くことの魅力」という題目でご講演いただいた。質疑応答の時間には、海外と日本の研究者の違いや、半導体業界に関する質問など、積極的に質問をする姿が見られた。 昼食の時間には、日本半導体製造装置協会が主催する学生・若手研究者対象のランチョンセミナーに皆様で参加いただいた。 事前のアンケートで興味のある分野として「半導体」と回答した学生が多かったため、午後はシンポジウム「就活生必見！あなたならできる半導体のイノベーション～創造力で新しい時代を～」の聴講を「講演会お薦めコース」としてご提案したが、他に興味のあるシンポジウム、セッションがあれば自由に参加いただく形とした。 15日(土)夜に開催された学生交流会にも7名が参加し、全国から講演会に参加している大学生との交流も楽しんでいた。また、高専でもスチューデントチャプターを立ち上げたいとの問い合わせをいただき、設立に向けサポートをしている。 事後のアンケートでは、今回参加した学生15名全員から「学会参加は有意義であった」との回答を得た。また今回のような招待事業で講演会に参加した際に研究発表の機会があれば発表するかとの質問には9名から「発表したい」と回答があり、「発表しない」と回答した学生からも、「他の高専生がどのような研究を行い、どのような考え方を持っているのか、また意見交流に興味があるので参加はしたい」との意見が聞かれた。



山口まりなさんの講演に聞き入る生徒たち

人材育成・教育企画委員長からの挨拶

